

## 明 示 書

講座の名称	動物看護学科		
実施方法	① 通学 ( 昼間 ) ・ 夜間 ・ 土日 ) ② 通信 スクーリング (回数 回)		
指定講座番号	7 7 0 0 9 — 1	4 2 0 0 1 — 1	
講座の創設年月日	教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成12年4月1日	過去一年の講座実績 平成29年9月30日まで	入講者数(累積) (139人) 修了者数 (122人)
訓練期間	24ヶ月	総訓練時間	1750時間
<b>1、教育訓練目標</b>			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	職業実践専門課程修了 分野(動物)		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	大阪ペイイ動物看護専門学校		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	本校学則第9条に定める授業科目の成績評価に基づいて、学校長は課程修了の認定を行う。(本校学則第19条) 修了認定には、卒業時の取得単位が所定の単位数(総単位の80%以上)に達し、必修科目の単位認定を取得していることが必要となっている。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	有利な職種: 動物看護師 活用されている業界: 獣医療業界、ペットショップ業界等		
<b>2、教育訓練の内容</b>			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
総合演習	148		
動物飼育実習	148		
総合臨床実習	160		
院内コミュニケーション	74		
実用英語	38		
コンピュータ演習	148		
動物形態機能学	148		
動物病理学	37		
動物疾病看護学	148		
動物薬理学	36		
動物感染症学A	38		
動物感染症学B	19		
病原体・衛生管理	28		
公衆衛生学	27		
動物健康管理	19		
動物栄養学	74		
動物医療関連法規	36		
動物繁殖学	19		
動物人間関係学	28		
動物福祉論	28		
動物行動学	56		
飼養管理学	74		
動物看護学	19		
臨床動物看護学	91		
動物入院管理	28		

幼齢動物・老齢動物管理	28
動物臨床検査学	37
救急救命対応	18
クライアントエデュケーション	36
動物看護実習ⅠA	76
動物看護実習ⅠB	152
動物看護実習Ⅱ	72
動物臨床検査学実習	222
外科動物看護実習Ⅰ	36
外科動物看護実習Ⅱ	54
試験対策	18
課外授業	32

3、受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）

①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし
①受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	1.高等学校を卒業した者、および平成28年3月卒業見込みの者。 2.外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者。 3.高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定に合格した者。 4.その他、上記と同等以上の学力があると認められる者。
③その他	

# 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況						
<b>(1) 資格取得状況</b>						
①	昨年度内の受講修了者数		122	人		
②	①のうち目標資格の受験者数		0	人	受験率(②/①)	%
③	②のうち合格者数		0	人	合格率(③/②)	%
④	上記②・③の回答者数		0	人		
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>						
①	回答者総数			人		
②	受講開始時の就業状況等	1	正社員	人	②A: 就業者計	
		2	非正社員、派遣社員	人		
		3	その他の就業(自営業等)	人		
		4	学生	人	②B: 非就業者計	
		5	求職中	人		
		6	その他(主婦、無職等)	人		
③	就業中の受講者による講座の評価	1	処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
		2	配置転換等により希望の業務に従事できる	人		
		3	社内外の評価が高まる	人		
		4	円滑な転職に役立つ	人		
		5	趣味・教養に役立つ	人		
		6	その他の効果	人		
		7	特に効果はない	人		
④	就業していない受講者による講座の評価	1	早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
		2	希望の職種・業界で就職できる	人		
		3	より良い条件(賃金等)で就職できる	人		
		4	趣味・教養に役立つ	人		
		5	その他の効果	人		
		6	特に効果はない	人		
⑤	受講者の就業状況	1	受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
		2	受講修了後3～6か月以内に就職した	人		
		3	受講修了後6～12か月以内に就職した	人		
		4	就職していない	人		
⑥	講座の全体評価	1	大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
		2	おおむね満足	人		
		3	どちらとも言えない	人		
		4	やや不満	人		
		5	大いに不満	人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法						
1)に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法		前期・後期の期末に実施する期末試験、及び授業内で実施する筆記試験や実技試験、又は課題レポートにより科目ごとの到達度や修得度を把握・測定している。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数						
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法						
本校学則第9条に定める授業科目の成績評価に基づいて、学校長は課程修了の認定を行う。(本校学則第19条) 修了認定には、卒業時の取得単位が所定の単位数(総単位の80%以上)に達し、必修科目の単位認定を取得していることが必要となっている。				授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。(本校学則第9条) 実施される試験において60点以上の得点を修めた科目について認定を行い、進級認定は進級判定時に所定の単位数の80%以上に達しているもので、進級判定時の必修科目の単位を取得しているものとしている。		

## 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法		
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	実習科目に於いては定期的な実技試験を実施し、個人の修得度理解度のレベルアップに必要な復習及び個人の自主練習期間を設け個人指導を行っている。	
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得対策として試験対策講座や模擬試験、試験直前講座を行っている。また、就職対策として就活セミナーや企業セミナーを開講し、クラス担任による個別サポートを行っている。	
8. その他の事項		
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 宮崎学園 (代表者名:理事長 宮崎 安弘)	
住所及び連絡先	〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道3-8-15 TEL 06-6978-3022	
施設名称及び施設長名	大阪ペイ動物看護専門学校 (施設長:校長 澄田 新)	
住所及び連絡先	〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道3-8-15 TEL 06-6978-3022	
給付制度担当部署・者	事務局 (担当者:檜山 道成)	
連絡先	TEL 06-6978-3022	
教育訓練経費 支払い方法	1. 教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,995,000 円	
① 一括払	① 入 学 料 ( 税 込 額 ) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	200,000 円
② 分割払	② 受 講 料 ( 税 込 額 ) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	1,795,000 円
③ 両方可	(うち、必須教材費 76,400 円)	
	2. 教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 500,000円	
	① 副読本代(税込額)	0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円
	③ 施設維持費(税込額)	400,000 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	100,000 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 2,495,000 円	

[ 特記事項 ]

--